

Japanese Patent Office

Utility Model Application Laid-Open No. H4-90007

Name of the Device: A bearing apparatus of a rotary head device

Applicant: Alps Electronics Co., Ltd.

Application No.: H2-403131

Application Date: December 11, 1990 (Hei 2)

Abstract

[Object] An appropriate gap is set between an upper drum and a lower drum when a preload is applied to a rolling bearing.

[Construction] A bearing apparatus has: a support shaft 14 on which one of an upper drum 15 and a lower drum 13, which are disposed apposite to each other, through a group of rolling bearings 16, 17; a coil spring 18 disposed between the rolling bearing 17 which are disposed at an end of the upper drum 15 facing the lower drum 13 and the lower drum 13; a nut member 19 pressing an inner wheel 16A or an outer wall 16B of the rolling bearing 16 toward the support shaft 14, thereby applying a preload to the group of rolling bearings 16, 17; and a screw part 14A.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-90007

(43) 公開日 平成4年(1992)8月6日

(51) Int.Cl.³

G 1 1 B 5/52

識別記号

1 0 2 B 2106-5D

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 3 頁)

(21) 出願番号 実願平2-403131

(22) 出願日 平成2年(1990)12月11日

(71) 出願人 000010098

アルプス電気株式会社

東京都大田区雪谷大塚町1番7号

(72) 考案者 熊谷 健

東京都大田区雪谷大塚町1番7号 アルプ

ス電気株式会社内

(74) 代理人 弁理士 野▲崎▼ 照夫

(54) 【考案の名称】 回転ヘッド装置の軸受機構

(57) 【要約】

【目的】 転がり軸受に対して予圧をする場合であっても、上ドラムと下ドラムとの間隔を容易に適正値に設定する。

【構成】 対向配置される上ドラム15又は下ドラム13のいずれか一方が、一組の転がり軸受16、17を介して回転自在に取り付けられた支持軸14と、上ドラム15と下ドラム13との対向端部側に配置された一方の転がり軸受17と下ドラム13との間に介装されたコイルスプリング18と、他方の転がり軸受16の内輪16a又は外輪16bを支持軸14のアキシャル方向で押圧して、この一組の転がり軸受16、17に予圧を与えるナット部材19及びびねじ部14aを備える。

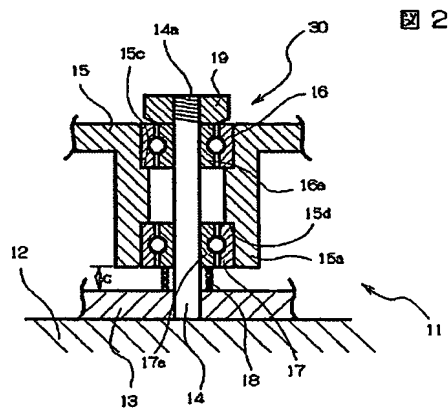


図 2

16a 17a…内輪

16b 17b…外輪

30…押圧機構部

1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 固定される下ドラムと、支持軸を介して前記下ドラムに対して回転自在に支持される上ドラムとから成る回転ヘッド装置において、上ドラムまたは下ドラムのいずれか一方と前記支持軸との間に設けられた一組の転がり軸受と、上ドラムと下ドラムとの対向部において転がり軸受の内輪または外輪と下ドラムとの間に介装された付勢部材と、この付勢部材により付勢されている転がり軸受と間隔を開けて設けられた他方の転がり軸受の内輪または外輪を押圧して各転がり軸受に予圧を与える押圧機構部とが設けられていることを特徴とする回転ヘッド装置の軸受機構。

【図面の簡単な説明】

【図1】一実施例としての回転ヘッド装置の一部断面を

【図1】

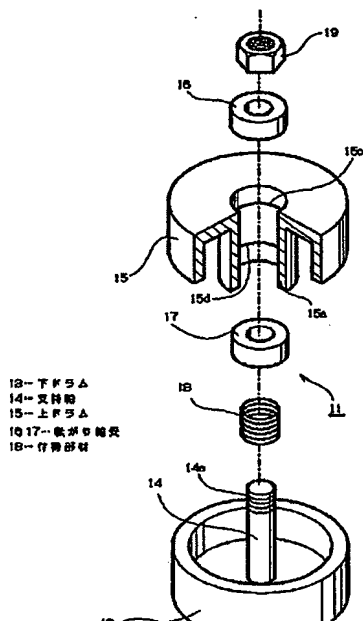


図 1

含む分解斜視図。

【図2】図1に示す回転ヘッド装置の部分拡大断面図。

【図3】本考案の他の一実施例としての回転ヘッド装置の概略断面図。

【図4】従来の回転ヘッド装置の部分拡大断面図。

【符号の説明】

15, 21 上ドラム
13, 24 下ドラム
16, 17 一組の転がり軸受
14, 22 支持軸
18, 25 付勢部材
16a, 17a 内輪
16b, 17b 外輪
30, 35 押圧機構部

【図2】

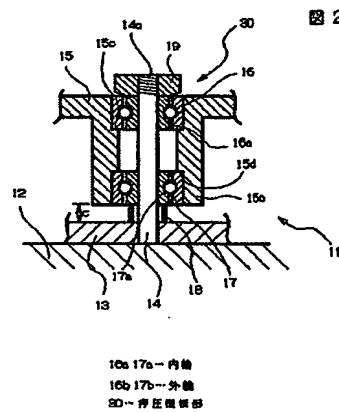
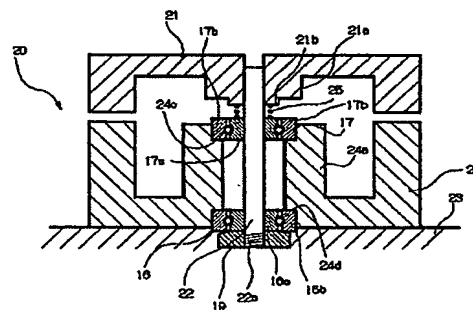


図 2

16a 17a - 内輪
16b 17b - 外輪
30 - 押圧機構部

【図3】

図 3



(3)

実開平4-90007

(3)

実開平4-90007

【図4】

図 4

